国民体育大会における新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

＜体調チェックについて＞

　現状、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、国民体育大会に参加する全ての関係者（監督・選手・保護者・役員等）に対して１４日間（２週間）の体調チェックが求められています。

　体調チェックに際しては、**健康管理アプリケーション**又は**体調管理チェックシート**を利用する形になります。用紙やダウンロード方法等については、詳細が届き次第、案内をいたします。

＜PCR検査について＞

　国体参加に際し、事前のPCR検査を第７７回冬季国体では義務付けをしておりましたが、現状栃木国体では義務付けの指針は出ていません。

　しかしながら、昨今の状況を鑑みると義務化となることが予想されます。

**鳥取県スポーツ協会としては、義務化の有無にかかわらず、鳥取県選手団として派遣する監督・選手・トレーナーに関しては、PCR検査キッドを競技前と競技後用として、１人２セットを配布予定です。**

　配布方法等については、追って連絡をさせていただきます。

　※PCR検査キッドについては、木下グループの製品を購入予定です。

　※第７７回冬季国体では、開催県に入県する７２時間～最大１２０時間以内にＰＣＲ検査を受けてもらい、陰性証明を受付時に提示しなければ会場に入ることが出来ませんでした。